

# かがやく未来

2023. 7. 19

N024

## 見て、聴いて、やってみて、感じる夏休みに…



1学期も今日で終わり、明日から夏休みです。つい、先日、遠足を実施したと思っていましたが、授業参観、家庭訪問、プール水泳…があっという間に通り過ぎていった感じがしています。7月には、熱中症指数が危険レベルまで上昇し、そのまま下校をさせることによる危険が予測されたため、急な判断をしましたがご理解・ご協力をいただき深く感謝申し上げます。乳幼児期に比

べると児童期は、内面的な成長をする時期であるため、お子さんの成長は近くにいればいるほど、見えにくいものですがどの子も確実に成長をしています。保護者の方からはこれまでも話していて「いつの間にこんなに成長をしていたのか…」と聞くことがあります。

よく聞く“雑草魂”という言葉は「踏まれても踏まれても起き上がってくる」と解釈されます。その通りですが、植物は踏まれることが多い環境にあるならば、茎を短くしたり、横に曲げて横に伸ばしたりするなど環境に合わせた成長をしていきます。雑草(野草)は“大切なことを見失わず、変化を乗り越える”ことができるのです。今すでにそうですが、これからますます時代の変化がこれまでにない速さで変化し、複雑になり、先が見えない状況になることは間違いありません。私はこれから生きる子どもたちに、どんな変化があっても、それを乗り越えていく力をつけてほしいと思います。担任からは1学期の復習・読書などの夏休みの宿題が出されることと思います。ご家庭には大変ご負担をおかけすることと思います。最近、生成AI(chatGPT・BIRD等)によって1分程度で宿題ができると言われていています。国としてのガイドラインは出ていますが、津市におきましては“当面の間、児童生徒が課題等で使用しないように”という指示がありました。危険・危険というだけではいけないと思いますが「何のために勉強するの?」「宿題は何のためにあるの?」などを考え、ご家庭でお話をいただければ幸いです。私は、子どもたちにこの夏休み、いろいろなものを自分の目で見て、耳で聴いて、体験をして、肌や心で感じてほしいと思っています。夏休みという期間だからこそできる小さい頃の1つ1つの経験の積み重ねが、“大切なことを見失わず、変化を乗り越える”力になっていくことと思います。とはいえ、命を脅かす暑さが今年は東海地方を襲うとの予報も出されています。ご家族の皆様が健康で有意義な夏休みを過ごされ、9月2日に子どもたちが元気に登校すること、2学期も生き生きと活動できることを心から願っております。1学期間、様々、ご理解・ご協力を有難うございました。